[0403/3B-050-001]

Ver.21

3.生化学的検査 >> 3B.酵素および関連物質>>3B050 LD(乳酸脱水素酵素)

LD(乳酸脱水素酵素)

lactate dehydrogenase

連絡先　　平日時間内：3487　　時間外・休日：3479・PHS 2908

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

0403	001	LD
0403	004	LD
0403	005	LD[臍帯血]

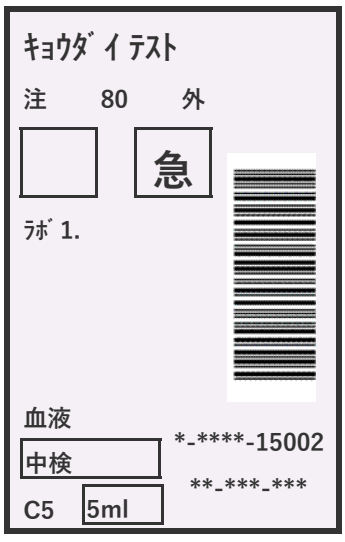
検査予約	
至急オーダー	可

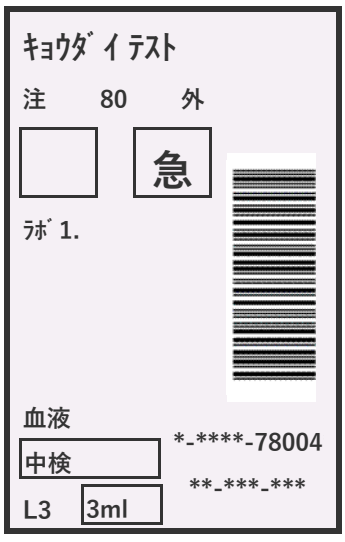
検査オーダーに関する注意事項

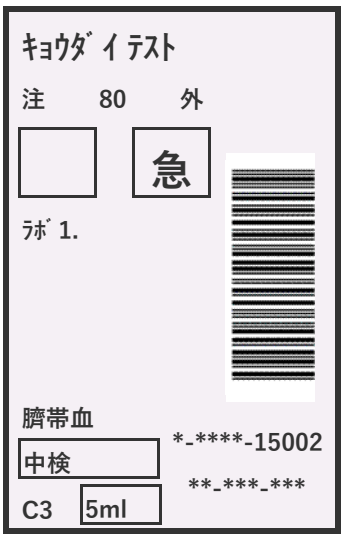
患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)







ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[0403/3B-050-001]

Ver.21

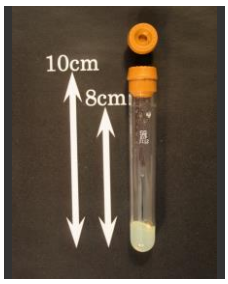
3.生化学的検査 >> 3B.酵素および関連物質>>3B050 LD(乳酸脱水素酵素)

LD(乳酸脱水素酵素)

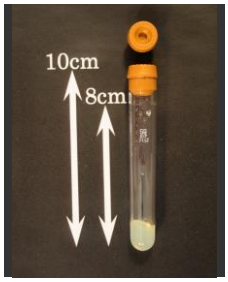
lactate dehydrogenase

連絡先　平日時間内：3487　時間外・休日：3479・PHS 2908

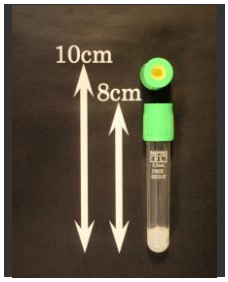
01	C5	高速凝固促進剤＋血清分離剤(オレンジ))		
採取材料	血液	採取量	5 mL	
遠心分離	遠心			
測定材料	血清	測定必要量		



02	C5	高速凝固促進剤＋血清分離剤(オレンジ))		
採取材料	臍帯血	採取量	5 mL	
遠心分離	遠心			
測定材料	臍帯血上清	測定必要量		



03	L3	ヘパリンリチウム＋血漿分離剤(緑)		
採取材料	血液	採取量	3 mL	
遠心分離	遠心			
測定材料	血漿	測定必要量		



採取容器について

平日時間内はC5採血管, 時間外・休日および緊急検査はL3採血管を使用して下さい.

検体採取について

溶血で偽高値の可能性

採取後検体の取扱い

室温保存

検体搬送について

全血での長時間放置は禁

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血清	保存条件2	冷蔵	3 日	深凍結-80	長期		

[0403/3B-050-001]

Ver.21

3.生化学的検査 >> 3B.酵素および関連物質>>3B050 LD(乳酸脱水素酵素)

LD(乳酸脱水素酵素)

lactate dehydrogenase

連絡先　　平日時間内：3487　　時間外・休日：3479・PHS 2908

02	遠心後の臍帯血上	保存条件2	冷蔵	3 日	深凍結-80	長期		
03	血漿（ヘパリンLi	保存条件2	冷蔵	3 日	深凍結-80	長期		

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
			不可	不可

尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

溶血検体は検査値に影響を与える可能性があるため受入不可とする場合があります.

検査に要する時間(生理検査)

再検査･追加検査の対応可能日数

検体採取日から3日間
検体保存環境の都合上, 時間外・休日および緊急検査の検体は、検体到着後6時間以内とします

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器	LAbOSPECT 008α（日立ハイテク）
検査所要日数	当日報告
検査部門・委託先	
検査部門(平日時間内)	中央診療棟2階 中央検査室
検査部門(時間外・休日)	中央診療棟2階 時間外検査室

検査結果報告について

基準値設定材料・検査方法

基準値設定材料	血液
検査方法	紫外吸光光度法 (IFCC対応法)

生物学的基準範囲

		男性	女性	単位
00	LD(乳酸脱水素酵素)	124 - 222	124 - 222	U/L

基準値情報

[0403/3B-050-001]

Ver.21

3.生化学的検査 >> 3B.酵素および関連物質>>3B050 LD(乳酸脱水素酵素)

LD(乳酸脱水素酵素)

lactate dehydrogenase

連絡先　平日時間内：3487　時間外・休日：3479・PHS 2908

緊急異常値

!H	1,000 U/L 以上

電話連絡対応

	外来患者で, 今回値≧前回値＋1,000 U/L
	外来患者で, 初検 2,000 U/L 以上

臨床的意義

異常値を示す病態・疾患

参考文献

JLAC10

分析物	3B050	LD(乳酸脱水素酵素)
識別	0000	
材料	029	臍帯血
測定法	279	紫外吸光光度法 (IFCC対応法)
分析物	3B050	LD(乳酸脱水素酵素)
識別	0000	
材料	023	血清
測定法	279	紫外吸光光度法 (IFCC対応法)

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2012/02/28	2012/01/04～	検査機器・基準値変更
3	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
4	2017/04/21	2017/03/10～	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])

[0403/3B-050-001]

Ver.21

3.生化学的検査 >> 3B.酵素および関連物質>>3B050 LD(乳酸脱水素酵素)

LD(乳酸脱水素酵素)

lactate dehydrogenase

連絡先　平日時間内：3487　時間外・休日：3479・PHS 2908

5	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
6	2019/02/07	2018/12/14～	緊急検査室の機器更新（LABOSPECT 008 α）に合わせて内容を見直し
7	2019/11/14	2019/11/14～	JLAC10分析物名称を変更
8	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
9	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
10	2020/07/16	2020/07/16～	オーダーボタン名称変更
11	2020/07/20	2020/08/01～	検査方法・基準値変更
12	2021/01/07	2021/01/15～	緊急異常値を設定
13	2022/03/01	2021/12/01～	項目コード統合(血液/臍帯血)
14	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
15	2022/03/19	2021/12/27～	採取容器変更
16	2022/04/06	2021/06/25～	検査室名称を変更
17	2022/04/07	2022/01/04～	検査機器変更
18	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
19	2022/10/21	2022/03/28～	24時間測定可能項目として改訂, 項目コード統合（[0403] ← [0403・9137]）
20	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
21	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定